



階層別 / 半日研修

Revised

経営感覚養成講座

公営企業管理職のための マネジメント

➤ 本研修の概要とねらい

- ①企業経営のスキルと経営管理(リスクマネジメント)の基礎知識を学ぶ
- ②経営感覚・コスト意識・サービスマインドを身に着ける
- ③事業計画の目標設定と進捗管理を習得する

➤ 主なコンテンツ

これからの管理職に求められるもの、経営のスキル、リスク管理、サービスマインド、事業計画の目標設定と進捗管理など(詳細は裏面のタイムテーブルをご覧ください)

➤ 演習/実習の内容

・ケーススタディ

➤ 受講対象(推奨)

課長級・課長補佐級

講師からの一言

管理職は、部門内経営者であり、部門内経営幹部です。しかし、旧来の幹部発想では、今の公営企業を取り巻く状況を克服することは難しいと思われます。従来からの管理発想だけでは、不十分です。経営発想がなければ、真の経営テーマの解決や革新につながりません。経営感覚を持ち、経営発想と経営判断のできる人材が求められます。



一般社団法人 日本経営協会講師
栗田 猛(くりた たけし)

評価者研修、目標管理研修、組織・人事戦略、マネジメント、プレゼンテーション研修、アセスメントなどをテーマに研修を実施。

また、コンサルティング歴25年間で、中小企業から中堅・大手企業および官公庁関係など、人事戦略コンサルティングを展開。実施企業・団体は200以上に及ぶ。

著書に、「経営幹部が必ずおさえておきたいよくわかる経営用語」明日香出版、「新・日本型人事制度のつくり方」(共著) 経営書院、「賃金システム改定戦略全書」(共著) 明日香出版などがある。

本講師の他の研修

- a. 人事評価
- b. トップマネジメント
- c. 新任管理者

経営感覚養成講座

半日研修タイムテーブル案

研修テーマ	主なコンテンツ
<p>★オリエンテーション</p> <p>1. これからの管理職に求められるもの</p> <ul style="list-style-type: none">①管理職は企業内経営者②現実処理能力で決まる存在価値③バックボーン的确立 <p>2. 経営のスキル</p> <ul style="list-style-type: none">①経営スキルの構成要素②ロジカルシンキング(論理的思考)<ul style="list-style-type: none">・演繹法、帰納法 ・ロジックツリー・MECE③ラテラルシンキング(水平思考)<ul style="list-style-type: none">・オズボーンのチェックリスト法④クリティカルシンキング(批判的思考)<ul style="list-style-type: none">・目的→仮設→疑問 <p>3. リスク管理</p> <ul style="list-style-type: none">①リスク管理とは②リスクを把握する③リスクに対策を講じる <p>4. サービスマインド</p> <ul style="list-style-type: none">①顧客満足度の3ステップ<ul style="list-style-type: none">・当たり前としておこなう→満足してもらう→期待する以上のサービス②サービス精神を養う方法③サービスからホスピタリティを生む <p>5. 事業計画の目標設定と進捗管理</p> <ul style="list-style-type: none">①目標管理とは②目標設定の仕方 ※目標設定演習③進捗管理の仕方 <p>6. 総括(まとめ)</p>	<p>☞経営発想がなければ、真の経営テーマの解決や革新につながらない。これからの管理職に求められるものは何かを解説します。</p> <p>☞経営スキルについての全体像を解説した後、ロジカル・ラテラル・クリティカル・シンキングについて、その考え方やその手法や進め方について解説します。更にそれぞれのケーススタディ(演習)により、理解を深めていただきます。</p> <p>☞リスク管理とは何か？そのプロセスとしての①リスクの把握②把握したリスクの対策について解説します。「リスクの洗い出し」の演習では、2. ロジカルシンキングで学んだMECE (ミーシー)の手法で、地震に備えるケースで洗い出しを行います。</p> <p>☞サービスをより良いものにする、その先にホスピタリティマインドが生まれ、相手から信頼される基盤にもなり、対顧客であれば収益につながり、上司であれば人間関係をより深めることにつながるという趣旨で、サービスマインドとは何かを解説します。</p> <p>☞ミッションに貢献する事業を重点事業として選択し、目標設定、計画立案、進捗管理・実施、評価のいわゆる目標による事業管理の考え方および目標設定の仕方(含む演習)、その進捗管理について解説します。</p>

■本研修を受講した研修生の感想

◆ほかの受講者との意見共有の時間があってよかった。

■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

◆経営感覚を身につけることで、真の経営テーマの解決や革新を図ります。

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
URL <http://www.noma.or.jp>